

令和 5年度 杉並区施策評価シート I

(00064)

施策 29 誰もがスポーツに親しむことができる環境づくり										
目標 08 文化を育み継承し、スポーツに親しむことのできるまち										
施策担当課 スポーツ振興課						関係課				
施策目標 障害の有無や年齢にかかわらず、すべての区民にとってスポーツ・運動がより身近になり、スポーツ・運動に親しむ区民が増えています。スポーツ・運動に親しみ、楽しむことにより、健康であると感じている区民が増えています。障害者がスポーツ・運動に親しむことができる場と機会が充実しています。										
活動指標						成果指標				
指標名（ 1 ）		ユニバーサルタイム開催回数				指標名（ 1 ）		成人の週1回以上のスポーツ・運動の実施率		
算式・指標説明						算式・指標説明		区民意向調査による【区民 】		
指標名（ 2 ）						指標名（ 2 ）		健康であると感じている区民の割合		
算式・指標説明						算式・指標説明		区民意向調査による【区民 】		
指標名（ 3 ）						指標名（ 3 ）		障害者スポーツ事業の参加者数		
算式・指標説明						算式・指標説明		【行政】		
指標名（ 4 ）						指標名（ 4 ）				
算式・指標説明						算式・指標説明				
						指標名（ 5 ）				
						算式・指標説明				
						指標名（ 6 ）				
				算式・指標説明						
区分			単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		目標値	目標年度
				実績	計画	実績	計画 （目標値）	実績		
活動指標	活動指標（ 1 ）	1	回	0	0	0	2	2		
	活動指標（ 2 ）	2								
	活動指標（ 3 ）	3								
	活動指標（ 4 ）	4								
成果指標	成果指標（ 1 ）	5	%	60.6	61.0	54.8	62.0	56.4	65.0%	令和12年度
	成果指標（ 2 ）	6	%	85.5	85.5	84.5	86.0	83.5	90.0%	令和12年度
	成果指標（ 3 ）	7	人	391	400	528	450	1,022	1,200人	令和12年度
	成果指標（ 4 ）	8								
	成果指標（ 5 ）	9								
	成果指標（ 6 ）	10								
施策コスト	事業費	11	千円	1,042,977	1,171,320	1,112,410	1,289,784	1,227,890	特記事項	
	人件費	12	千円	129,643	123,266	130,988	120,560	138,911		
	総事業費 （11+12）	13	千円	1,172,620	1,294,586	1,243,398	1,410,344	1,366,801		
	国・都からの補助金等	14	千円	951	0	1,102	39,210	39,218		
	総事業費伸び率 （計画、実績の対前年度比）	15	%			6.0	8.9	9.9		
	人件費比率 （12÷13）	16	%	11.1	9.5	10.5	8.5	10.2		

課題・分析		令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、教室・プログラム等の中止や規模の縮小を行ったため、施設の利用人数や各種事業の参加人数が目標値より少なくなりました。 障害者スポーツの推進では、令和4年度に荻窪体育館でユニバーサルタイムを2回実施しましたが、利用者が参加しやすい時間帯や曜日などは、アンケートをもとに設定する必要があります。また、サポーターの養成など、継続して事業を実施するための取組が必要となっています。
施策の成果		「スポーツ・運動に親しむことができる場と機会の充実」については、施設の指定管理者や関係団体と連携しながら、スポーツをする機会の少ない区民へ向けた教室・プログラム等を実施しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、教室・プログラムの中止や規模の縮小を行いました。このため、「成人の週1回以上のスポーツ・運動の実施率」は56.4%、「健康であると感じている区民の割合」は83.5%となり、それぞれ成果指標の目標値62%、86%を下回りました。 「障害者スポーツの推進」については、令和4年度の新たな取組として、関係団体からなる障害者スポーツネットワークを立ち上げるとともに、荻窪体育館でユニバーサルタイムを2回実施しました。これらの取組により、障害者スポーツの事業の参加者数は1,022人となり、成果指標の目標値450人を大きく上回りました。 「体育施設の整備・充実」については、下高井戸おおぞら公園東側に整備するスポーツコートの付帯施設となる管理棟の実施設計に着手しました。
改善・見直しの方向 中長期	今後の施策の方向性	拡充
	今後の進め方	「スポーツ・運動に親しむことができる場と機会の充実」については、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、移行前に実施していた制限を原則解除して、スポーツ教室などを実施するなど、より多くの方々がスポーツ・運動に親しむことができる場と機会を充実していきます。 「障害者スポーツの推進」については、今後も障害者スポーツネットワークで意見を聴取しながら、ユニバーサルタイムを段階的に拡充していくとともに、施設のユニバーサルデザイン化を進めていきます。 「体育施設の整備・充実」については、下高井戸おおぞら公園内に多目的スポーツコート等の整備を行い、体育施設の充実を図るとともに、老朽化した設備についても計画的に修繕・改修を行っていきます。

令和 5年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 29】【施策名称 誰もがスポーツに親しむことができる環境づくり】

金額の単位は千円

(00064)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 4年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 107	生涯スポーツ振興事業			22,368	68,790	91,158	現状維持
2 108	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団への助成			103,306	4,159	107,465	推進（拡充）
3 109	スポーツ推進計画			9,251	9,150	18,401	推進（拡充）
4 110	体育施設の維持管理			1,088,865	49,908	1,138,773	現状維持
5 111	下高井戸おおぞら公園スポーツコートの整備			4,100	6,904	11,004	推進（拡充）
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				1,227,890	138,911	1,366,801	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--